

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
専門基礎	生命維持機能障害	1	30	1年次 後期	京都第二赤十字病院 医師

テキスト(発行所)	呼吸機能障害—呼吸器(医学書院) 循環機能障害—循環器(医学書院)
-----------	--------------------------------------

学習目標	人間の基本的な機能である、呼吸機能・循環機能が障害された状態の診断、検査、症状治療、処置等について理解する。 これらの機能障害が人間の生活に及ぼす影響を考える。
------	---

学習スケジュール			
単元	回数	主 題	履修形態 他
呼吸 機能障害	1回	呼吸器感染症(インフルエンザ・肺炎総論)	呼吸器内科医師 講義
	2回	呼吸器感染症(肺炎各論・結核)	
	3回	慢性閉塞性肺疾患(COPD)	
	4回	肺癌	
	5回	びまん性肺疾患・間質性肺炎・突発性肺線維症	
	6回	気管支喘息	
	7回	気管支拡張症・胸膜疾患・過換気症候群・好酸球性肺疾患他	
	8回	気胸・肺癌の手術・胸腔ドレナージシステム	呼吸器外科医師 講義
循環 機能障害	1回	循環器系の解剖生理・循環器系の症状・検査	循環器内科医師 講義
	2回	刺激伝導系の解剖生理・心電図・不整脈	
	3回	不整脈の病態・治療	
	4回	心不全の診断・病態・治療	循環器内科医師 講義
	5回	狭心症の診断・病態・治療	
	6回	急性心筋梗塞の診断・病態・治療 ショックの種類と機序	
	7回	生活習慣病と冠動脈疾患・高血圧症	
	8回	心臓血管外科総論	

単位認定の方法	1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること 2. 計100点満点の試験を行う。合わせて60点以上で合格とする。
注意事項	解剖生理を復習して講義に臨むこと。